

たかしま

Takashima City
Public Relations

広報

2016

平成 28 年

11

月号

No. 202

十のセコイア並木を埋め尽くす

人 人 人

びわ湖高島栗マラソン

(10月16日)

特集 平成 27 年度の
決算をお知らせします ②

主な
内容

- 市民劇第4弾、まもなく上演!! 「みずうみの詩」... ⑦
- フルタ製菓(株)と包括連携協定を締結 ⑨
- 一緒に考えよう、「在宅医療」「在宅介護」 ⑫



市の花
カイツバタ



市の木
サクラ



市の鳥
ヒバリ

スマートフォンで広報たかしまを配信しています

「広報たかしま」はスマートフォンアプリ「マチイロ」でも配信しています。スマートフォンから当アプリをダウンロードしてお使いください。
※アプリのダウンロードは無料ですが、通信費は利用者のご負担になります。

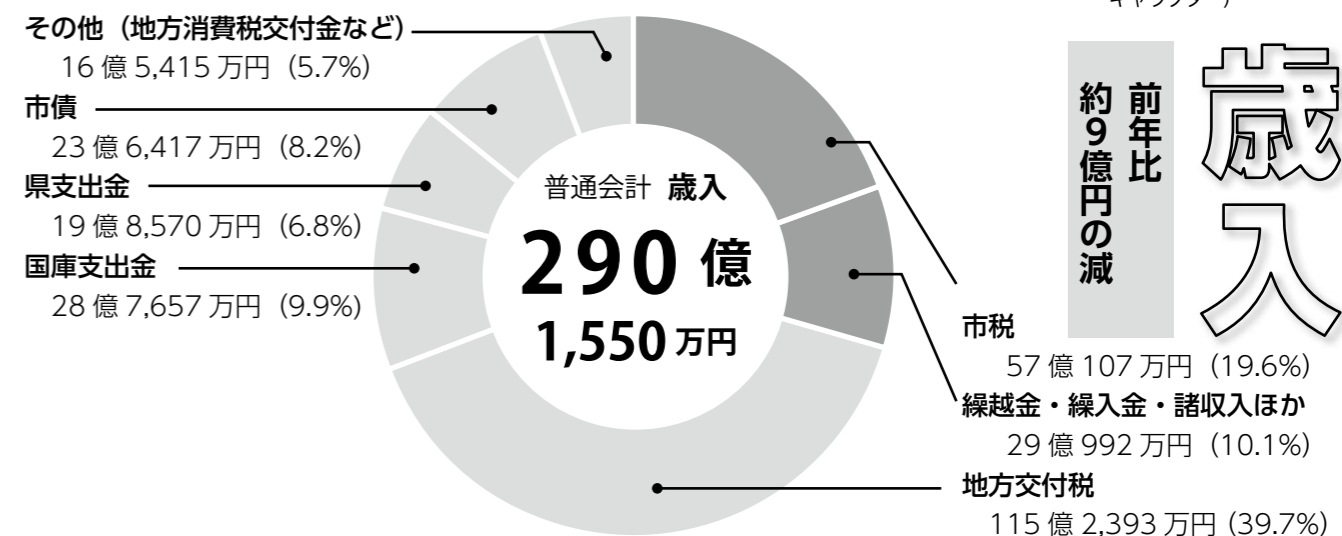
平成 27 年度の 決算をお知らせします

平成 27 年度の普通会計の決算規模は、歳入が 290 億 1,550 万円で、前年度と比べて 8 億 9,202 万円 (3.0%) の減、歳出が 276 億 4,909 万円で、前年度と比べて 12 億 8,556 万円 (4.4%) の減となりました。

☎ 財政課 ☎ (25) 8111

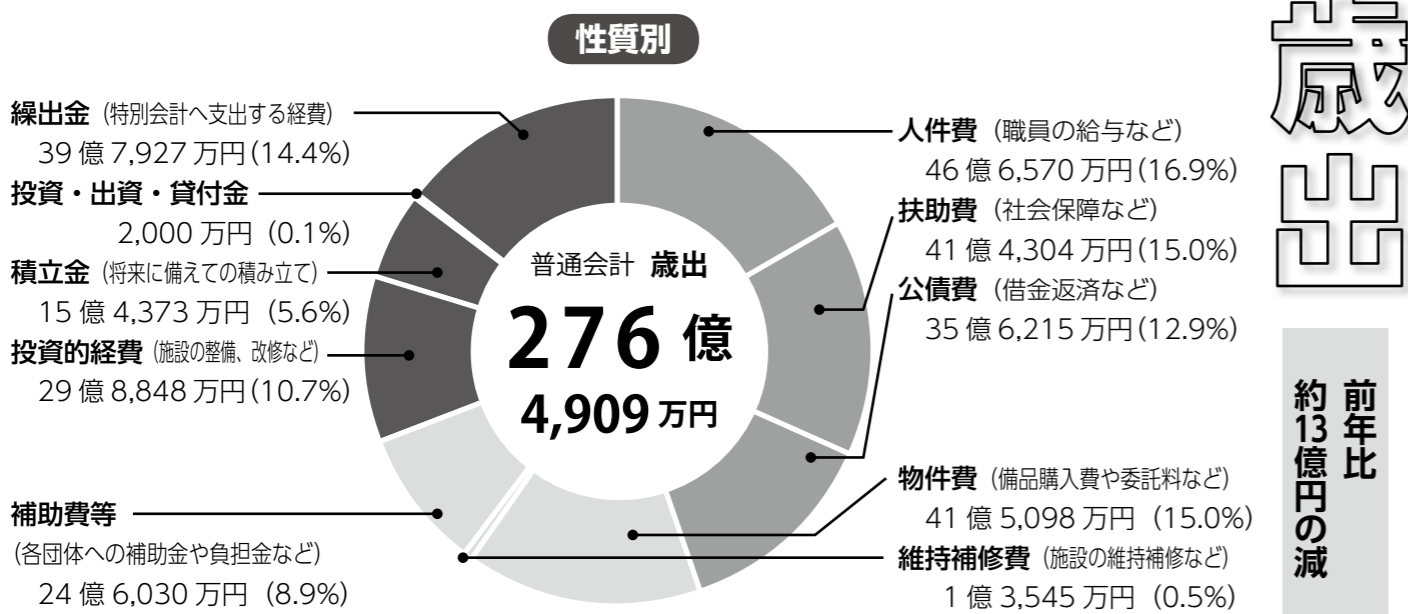


よえもんくん おはよちゃん スリムヤン
(睡眠教育推進キャラクター)



前年比
約 9 億円の減

歳入



歳出

前年比
約 13 億円の減

右記以外の経費 85 億 3,147 万円 (30.8%)

投資的経費は普通建設事業が減少したことや災害復旧事業の終了などにより 37.5% の減となりました。

どうして歳出が減ったの？

小中学校の大規模改造や、台風被害の災害復旧が完了したことなどによる大幅減が主な要因です。

義務的経費 123 億 7,088 万円 (44.8%)

公債費が 0.9% の減となりました。扶助費が医療扶助等の増加により 4.6% の増となり、義務的経費全体は 2.4% の増となりました。

一般行政経費 67 億 4,673 万円 (24.4%)

農林水産業費の交付金等が増加したことなどにより補助費等が 14.7% の増、物件費が 0.6% 増、一般行政経費全体は 5.1% の増となりました。

大きく増加したものは？

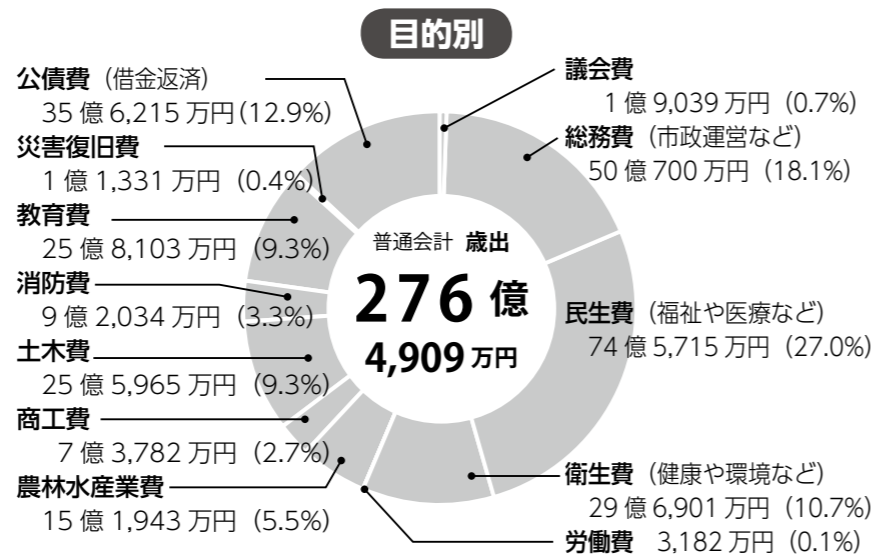
総務費が若者定住促進事業に伴う土地開発基金財産買戻等により 13.2% の増、農林水産業費が経営体育成支援事業や新規就農者支援事業、農地・水保全管理支払交付金事業補助金などの増加で 22.5% の増となりました。

大きく減少したものは？

消費費が通信指令機器整備事業の終了などにより 27.4% の減、教育費が小中学校大規模改修事業の終了などにより 16.5% の減、災害復旧事業の終了により 89.5% の減となりました。

目的別構成比

割合が高いものは、民生費、総務費、公債費、衛生費の順です。



依存財源 204 億 451 万円 (70.3%)

地方消費税交付金は税率改正分が本格的に反映されたこと等により 3 億 7,081 万円 (72.1%) の増となりましたが、災害復旧事業の終了や合併補助金の制度終了、合併算定替えによる段階的縮減で地方交付税の減少があり、依存財源全体は 3.8% の減となりました。

どうして歳入が減ったの？

災害復旧事業が終了したことで国庫補助金や市債 (借金) が減ったことなどによるのね。

自主財源 86 億 1,099 万円 (29.7%)

【市税】

市民税は、個人市民税が 0.1% の減少で、法人市民税が 8.7% 減少しました。

固定資産税は、土地が 0.1%、家屋が 6.1% 減少しましたが、償却資産が 1.5% 増加しました。

市税全体は 1.9% の減となりました。

【寄付金】

寄付金は、リニューアルしたふるさと納税制度「びわ湖高島えんむすび」により大幅増 (1,505.4%) となりました。

【分担金及び負担金】

私立保育所保育料の徴収業務が市から保育所直接に変わったことにより、1 億 7 0 8 万円減少し、分担金及び負担金全体は 73.5% の減となりました。

※おことわり…表やグラフの金額は、1 万円未満の端数処理をしていないため、合計が一致しない場合があります。

平成 27 年度に実施した主な事業

【5つの高島未来政策から】

1 医療・福祉・介護	
・生活困窮者自立支援事業 生活困窮者の自立に向けた相談支援体制整備	1,377 万円
・地域介護・福祉空間整備事業 地域密着型サービス事業所整備等に助成	3,302 万円
・地域支援事業（介護保険事業特別会計） 地域包括ケアシステムの構築に向けた環境づくり	1 億 3,255 万円
2 産業・観光振興	
・地域特産物定着促進事業 特産品の定着を図るため農家等を支援	931 万円
・森林施設維持管理事業 森林公園くつきの森浄水設備等改良	6,156 万円
・観光施設魅力アップ事業 観光施設リニューアル整備	2 億 4,261 万円
・観光振興企画運営事業 観光資源を活かしたイベント助成など	1,408 万円
3 防災・環境	
・環境センター管理運営事業 施設維持管理費やダイオキシン対策など	8 億 6,765 万円
・橋梁長寿命化事業 計画的な橋の長寿命化、耐震化	1 億 176 万円
・吊天井耐震改修事業 小中学校の体育館などの吊天井を耐震改修	2 億 6,511 万円
4 教育・文化・スポーツ、子育て支援・女性	
・小中学校空調整備・トイレ改修事業 児童生徒の健康管理および学習環境の向上に	5,627 万円
・文化的景観保護推進事業 「大溝の水辺景観」保存活用のための調査など	1,376 万円
・保育園・幼稚園運営事業 保育時間の延長など、子育て支援を拡充	11 億 4,168 万円
・放課後児童健全育成事業 学童保育所の運営を支援	8,198 万円
5 一体感のあるまちづくり	
・びわ湖高島えんむすび事業 ふるさと納税制度をリニューアル	1 億 3,654 万円
・地域おこし協力隊設置事業 地域おこし協力隊を 2 名設置	554 万円
・まちづくり推進事業 まちづくり委員会を新たに全市民的な組織に	57 万円

【電源・防衛事業から】（ ）内は交付金・補助金

電源立地地域対策交付金事業	
発電用施設周辺地域であることから、文部科学省と経済産業省から交付金を受け、次の事業を実施しました。	
・小中学校英語活動指導員の設置	3,081 万円 (2,835 万円)
・市道の改良（側溝整備）工事	1,637 万円 (1,557 万円)
・防犯灯の維持管理	1,128 万円 (781 万円)
・市道消雪装置の維持管理	610 万円 (270 万円)
・地域振興イベントの開催	251 万円 (223 万円)
・広域避難所の整備	221 万円 (200 万円)
・防災用備蓄物資の整備	177 万円 (170 万円)
交付金合計	6,036 万円
防衛施設周辺整備事業	
豊庭野演習場が所在することから、防衛省から補助金・交付金を受け、次の事業を実施しました。	
・市道の改良	1 億 2,734 万円 (9,303 万円)
・公立保育園の運営	8,302 万円 (7,970 万円)
・子ども医療費の助成	4,323 万円 (4,100 万円)
・体育館の改修	2,895 万円 (697 万円)
・消防ポンプ自動車の更新	2,055 万円 (747 万円)
・介護老人保健施設療養備品の整備	2,028 万円 (2,000 万円)
・普通河川の改修	2,003 万円 (1,650 万円)
・水道施設の運営	421 万円 (300 万円)
・水道施設の改良	302 万円 (200 万円)
・農業用施設の整備	293 万円 (195 万円)
補助金・交付金合計	2 億 7,162 万円

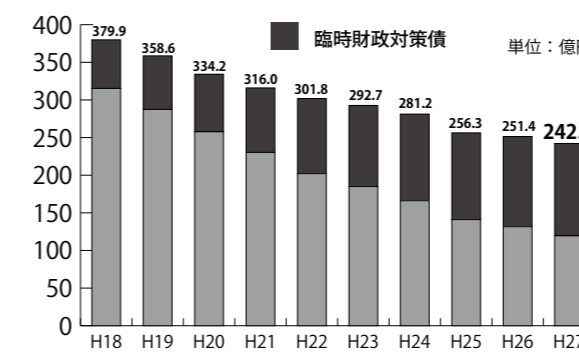
市債（借金）

繰上償還と新規発行抑制で約 9 億円減

平成 27 年度末の市債現在高は、前年度に比べ 9 億 2,134 万円減少しました。これは将来世代の負担軽減を図るため 2 億 17 万円の市債の繰上償還を行うとともに、新たな市債の発行を元金償還額以内で抑えたことによります。

また、市債を発行したものは、臨時財政対策債のほか一般単独事業債（合併特例事業）、辺地対策事業債、過疎対策事業債、緊急防災・減災事業債、災害復旧事業債等で、いずれも国からの財源補てん割合が高い有利な借入金です。

▼市債の年度別推移



基金（貯金）

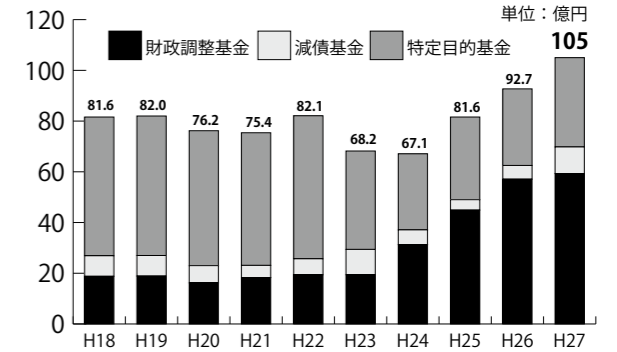
今後に備えて約 12 億円増

基金は「地域活性化基金」など 2 基金で 3 億 544 万円の取り崩しを行いました。

一方、今後の円滑な財政運営に備えて「財政調整基金」に 2 億 2,065 万円、「減債基金」に 5 億 811 万円を積み立てたほか、「公共施設整備基金」に 5 億 13 万円、「水と緑のふるさとづくり基金」に 2 億 7,004 万円など特定目的基金に 8 億 1,497 万円の積み立てを行いました。

また、定額運用基金では、利息分の積み立てを行いました。

▼基金の年度別推移



財政健全化判断比率

前年度より着実に改善

市の財政状況が良好であるかどうかを示すものの一つに財政健全化判断比率があります。

健全化判断比率の状況 (単位%)

	平成 26 年度	平成 27 年度	早期健全化基準	財政再生基準	県内市町平均 (H 27)
①実質赤字比率	-	-	12.59	20.0	-
②連結実質赤字比率	-	-	17.59	30.0	-
③実質公債費比率	12.1	11.3	25.0	35.0	7.9
④将来負担比率	90.7	72.0	350.0	-	14.5

※本市は、実質収支および連結実質収支が黒字のため、①と②の比率は算定されません。

●実質公債費比率…

借入金（地方債）の返済額を指標化し、資金繰りの深さを示すもの。

●将来負担比率…

将来支払っていく可能性のある負債（借金等）の残高を指標化し、将来の財政圧迫の度合いを示すもの。

経常収支比率

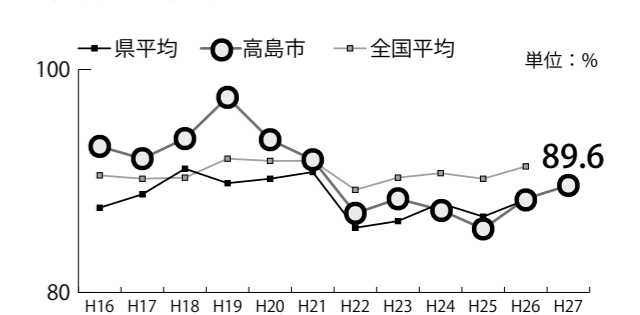
経常経費が増加し、前年度より 1.2 悪化

経常一般財源は地方交付税が減少する一方で地方消費税交付金が大幅に増加したことで 6,027 万円の増となりました。しかし、扶助費等の社会保障関係経費や人件費などの経常的に支出される経費が 2 億 8,579 万円増加し、前年度より 1.2 ポイント悪化しました。

●経常収支比率…

人件費や扶助費、公債費など毎年必ず発生する義務的経費が、経常的に収入される一般財源額に占める割合。この比率が低いほど財政的に余裕があると言える。一般的に市町では 75%以下が望ましいとされる。

▼経常収支比率の推移



市民劇第4弾、まもなく上演!!

高島市市民劇2016

「みずうみの詩」

12月10日(土) 18時30分開演
11日(日) 14時開演

藤樹の里文化芸術会館

3年に一度開催している市民劇。第4弾となる今回の市民劇は、市民アンケートや独自取材による完全オリジナル作品で、琵琶湖のほとりの田舎町で活動するとある合唱団の活動を軸に描く物語です。

▼あらすじ

停滞する合唱活動を盛り立て、後継者を育成するため、「琵琶湖を歌うオリジナル曲」の創作に取り組むことになった合唱団。合唱団のメンバーは、歌詞をつくるため、農業や漁業など自然を相手に仕事をする若者の想いを聞くうちに、これまで当たり前だった琵琶湖を取り巻く自然の意外な姿を発見する――。

無関心では守れない生活環境、暮らしに忍び寄る高齢化の影響、地域のつながりなど、まちの明日を考えるための高島市市民劇初の完全オリジナル創作劇。

題名の「みずうみの詩」は、劇のクライマックスで披露されるオリジナル歌曲で、市内の合唱団で活動する団員約25人が歌い上げます。

今回の「みずうみの詩」で市民劇4回目の参加となる、今津在住の深川と申します。

今回の市民劇は、過去3回とは打って変わって現代劇です。びわ湖をとりまく町々。そして、地域活動で知恵と汗を流す人々。そんな方々へのメッセージを込めてのお芝居です。サブタイトルを「響け、この声。我らのまちに。」として、お芝居の背景は合唱団ですが、地域の皆さんを巻き込んでのお芝居となります。「高島市に市民劇有り」と言われるようなお芝居にしていきたいと思っておりますので、皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください!



榎本忠三郎役 深川 澄雄

「藤の樹と風と—中江藤樹物語—」、「琵琶湖治水の物語—藤本太郎兵衛—」、「木槿の花の咲く頃—清水安三物語—」…。この間に生み出してきた高島市・市民劇の作品群です。そして、4作目となる今年「みずうみの詩」。これまでの歴史上の人物から離れ、「高島市の今を見つめ、明日を考える劇づくり」に挑戦しました。出演者はもちろんのこと、関係者は成功に向けて走り出しています。10年の歳月をかけて育ててきた高島市市民劇。その「燈火」を消してはならぬ。未来に手渡さなければならぬ。そんな熱い思いで走り出しています。乞う、御期待!



脚本・演出 大峰 順二

▶料金 一般 1,500円 18歳以下 500円 (当日券各200円増し)

※前売券が売り切れた場合、当日券はありません。※未就学児は入場できません
【チケット販売所】 藤樹の里文化芸術会館、高島市民会館、ガリバーホール マキノ土に学び里研修センター、今津東コミュニティセンター、新旭公民館、安曇川公民館、やまびこ館

問 藤樹の里文化芸術会館 ☎(32) 2461



「高島の食と人」春夏の取材記事をアップしていますー びわ湖高島ブランド戦略推進事業

「高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」事業の取り組みを紹介するコーナーの第6弾です。今回は、基本目標②「高島への新しいひとの流れをつくる」の取り組みとして「びわ湖高島ブランド戦略事業」を紹介します。

「高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」とは…

将来にわたって安心して暮らし続けることができる、持続可能な地域社会づくりに取り組むため昨年策定した計画です。

- ①高島における安定した雇用を創出する
- ②高島への新しいひとの流れをつくる
- ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④時代に合った地域を作り、安心して暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する



カメラマンや取材をしていただける参加者を随時募集しています。関心のある方は総合戦略課までお問い合わせください。

この事業では、市民の有志に「高島の食と人」を取材してもらい、高島のライフスタイルを紹介するプロジェクトを実施しています。これは、市民自らが地域の魅力を発見し、愛着や誇りを高めてもらうための取り組みとして、今後の地域ブランディングの核となる人を育てる活動です。4月から始まった春夏の取材が概ね終了し、10月から来月1月(予定)にかけて「高島の食と人」ウェブサイトに毎週記事をアップします。四季を通じ高島の食文化から広がる暮らしを、「高島ブランド」として広くPRしていきます。

「高島の食と人」

高島のライフスタイルを紹介するプロジェクト。「3つの〇〇」とは、「3つの核心」のこと。高島の人に、高島の「食」と「人」を取材してもらいながら「3つの〇〇」を探して行きます! 詳しくは、「高島の食と人」で検索してください。



平井 俊旭氏 (雨上株式会社 代表取締役社長)

高島の「食」を高島らしい文化と捉え、その魅力を地域の方に取材していただき高島の豊かさを再発見するとともに、地域を愛する方々のネットワークを作り出したと考えています。これからお訪

プロジェクトリーダーから



ディスカバー高島会議 (講評会) を開催しました

▶日時 10月1日 ▶場所 マキノ高原

ゲストには、ディスカバージャパン編集で地域ブランディング協会事務局の福持氏と、マキノ高原観光(株)取締役支配人の前川正彦氏をお迎えし、今春から取材を始めている「高島の食と人」の取材発表と講評会を行いました。51名にご参加いただき、数多くの誇れる魅力が高島にあることを共有することができました。また、新しい旅のかたちの提案がされました。



問 総合戦略課 ☎(25) 8114

ねかせていただく事が有りましたらぜひお力添えいただけると嬉しくです。
【プロフィール】
(株)Smiles、創業期よりSoup Stock Tokyoのブランドづくりを牽引中。
2014年設立の雨上株式会社を、2015年に高島市に移転させ、本格的な活動を開始。今年度、「びわ湖高島ブランド戦略事業」支援業務委託を受託する。

詳しくは
市役所市民課
まで！

「マイナンバーカード」 を取得しませんか？

制度開始から1年がたち、平成28年分の所得の申告にはマイナンバーが必要となるなど、いよいよ制度が本格的に動き出しています。今までは使う機会がなかった方も、今後マイナンバーが必要となる機会が増えてくることと思います。今後さらに利用の幅が広がる「マイナンバーカード」を取得してはいかがでしょうか？

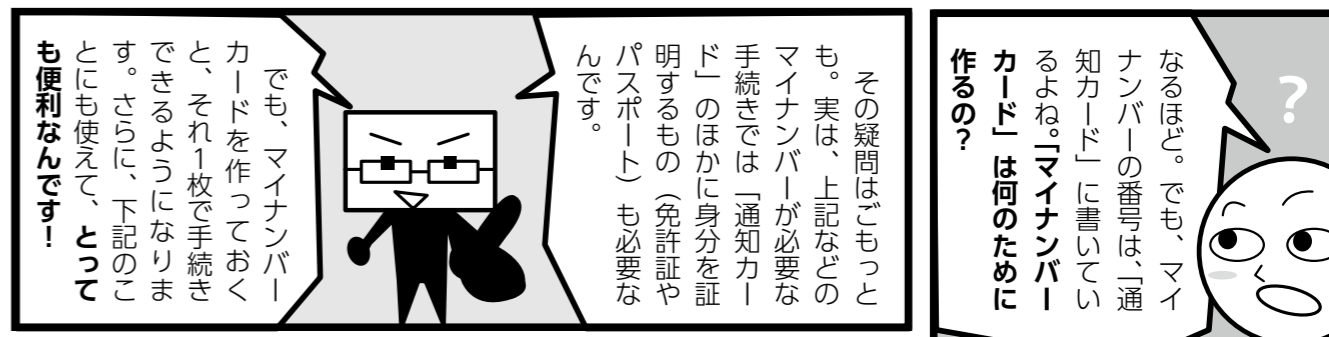
市民課 ☎(25) 8018



「マイナンバー（個人番号）」が必要なとき

※申請手続きは「通知カード」でも可能です。

- 市役所で…児童手当や国民健康保険、生活保護、介護保険の手続きなどをするとき
- ハローワークで…雇用保険の手続きなどをするとき
- 勤務先などで…年末調整をするとき
- その他…確定申告や市県民税の申告をするとき
 - ・生命保険の受取の手続きのために「保険会社」から求められたとき



◆マイナンバーカードでできること

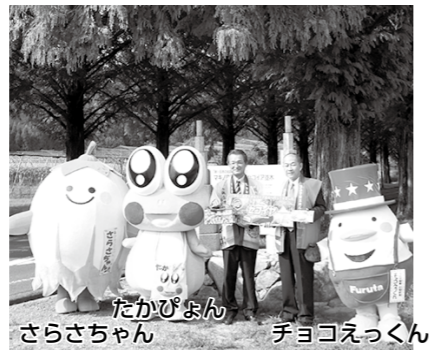
- ◆身分証明書として利用
- ◆上記手続き等の本人確認
- ◆e-Taxなどの電子申請
- ◆今後の活用
- ◆マイナンバーポータルの活用
- ◆コンビニでの証明書取得（住民票・戸籍証明書等）

【通知カード】
通知カードは昨年11月頃から各家庭に郵送で届けられている紙製のカード（書類）です。

【マイナンバーカード】
申請により発行されたプラスチック製のカードで表面に顔写真や個人情報が記載してあります。

取得方法は、市民課までお問い合わせください。☎(25) 8018

協定後メタセコイア前で記念撮影する古田盛彦社長と福井市長



たかびよん さらさちゃん チョコえっくん

メタ「セコイア」が縁 フルタ製菓株と包括連携協定を締結 マキノ高原限定のお土産も誕生しました

市は大阪市に本社を持つフルタ製菓株式会社と、10月1日（土）、包括連携協定を締結しました。同社のロングセラー商品である「セコイヤチヨコレート」の「セコイヤ」が、本市の「メタセコイア並木」をイメージさせることから、双方の資源を有効活用して互いの発展に貢献しようと、観光振興、環境・景観保全、健康増進や食育、災害対策等の分野にわたって相互に連携します。

同社からは、マキノ高原限定「セコイヤチヨコレート」も発売され、売上の一部を高島市に寄付いただくことが決まっています。

市民の皆さんも、高島市のPRやお土産に、ぜひお買い求めください。

☎(25) 8114

文化の秋を堪能しよう！ 地域文化祭

マキノ生涯学習フェスティバル

発表の部 11/3日 12時30分～16時

展示の部 10/29日～11/3日 9時～17時

ともにマキノ土に学ぶ里研修センター
☎マキノ公民館 ☎(27) 1131

今津町文化祭

発表の部 11/3日 9時55分～17時30分 高島市民会館

展示の部 11/1日～4日 9時30分～17時 (1日は13時から、4日は16時まで) 今津東コミュニティセンター
☎今津公民館 ☎(22) 2249

朽木文化祭

発表の部 11/3日 10時～15時

展示の部 11/3日～6日 9時～17時 (6日は15時まで) ともに朽木公民館
☎朽木公民館 ☎(38) 2324

第12回 6日 12時～お茶席 13時～16時 囲碁の会

ガリバー文化祭

発表の部 11/6日 9時30分～15時45分

展示の部 11/3日～6日 9時～20時 (6日は15時45分まで)

ともにアイリッシュパーク (ガリバーホール)
☎高島公民館 ☎(36) 0219

第43回 5日お茶席 6日将棋を行います

新旭文化祭

発表の部 11/5日・6日 10時～15時 観光物産プラザ(新旭公民館)

展示の部 11/3日～6日 9時～19時 (6日は12時まで) 新旭体育館
☎新旭公民館 ☎(25) 5500

安曇川文化祭

発表の部 11/6日 9時30分～16時45分

展示の部 11/2日～7日 9時～19時 (7日は15時まで) ともに安曇川公民館
☎安曇川公民館 ☎(32) 0003

2016 たかしま産業フェア & そばフェスタ

みんな来ちゃ～

高島のあらゆる産業が集合！

11/23 水
10時～15時

今津総合運動公園内
(サンルーフ今津、ゆめの)

郷土料理等の屋台

地元産の食材を使った料理や漁師の賄い料理など

展示・出展

地場産品・伝統食品・地元産の農産物・加工品の展示販売や企業展・観光PRコーナーなど

体験

そば打ち体験、発酵食品の手づくり体験など

友好都市等の出店

友好交流都市の大洲市や近隣交流地域の物販など

ゆるキャラも来るよ！



高島の魅力再発見！

高島市産業連携推進協議会事務局 (高島市商工会) ☎(32) 1580

9月 補正予算の概要

財政局課 ☎(25) 8111

平成 28 年度 9 月補正予算が、9 月議会で可決されました。今回の補正予算の概要は次のとおりです。

○歳入歳出補正予算

区分	補正額	補正後の額
一般会計	14億2,970万円	297億4,975万円
特別会計	2,680万円	163億5,287万円
事業会計	0万円	82億2,855万円
予算総額	14億5,650万円	543億3,117万円

※1万円未満を四捨五入しています。

○主な事業

▶びわ湖高島えんむすび事業 1,269万円

都市部でのPRイベントへの参加や新聞広告掲載等により、ふるさと納税の新たな寄付者の獲得とさらなる魅力発信に努めます。



高島市のふるさと納税特設サイト

▶基幹業務系システム機器等更新業務 739万円

高島市業務継続計画に基づき、大規模災害時における基幹業務系システムのデータ消失リスクを低減するため、市外のデータセンターと専用回線で結び、データをバックアップするシステムを構築します。

▶支所庁舎整備事業 4,832万円

実施設計を行った結果により、地盤改良工事や自家発電機の追加等を行います。

▶市場地区用水路改修事業 852万円

平成 27 年度から平成 28 年度にかけて実施した機能診断結果および計画策定業務結果に基づき、用水路改修工事に向けた詳細設計業務を委託します。

▶公共下水道接続事業 2,680万円

マキノ南部地区農業集落排水施設について、公共下水道への接続に伴い不用となる集落排水処理場の清掃および改修を行います。

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」 ～支えよう輝くこころの輪～

高島市では、11月の「子ども・若者育成支援強調月間」にあわせ、青少年育成大会の開催や広報活動(懸垂幕・横断幕の掲出、啓発パンフレット等の配布)、青少年育成巡回活動(街頭啓発、街頭補導、環境浄化活動(有書図書等実態調査)等を通して、子ども・若者の健全育成に向けた取り組みを強化します。

「地域の子どもの地域で守り育てる」ための第一歩は、お互いが気楽にあいさつを交わすことのできる環境づくりです。私たち大人からの「おはよう」「おかえり」のあいさつや、ちょっとした声かけが、子ども・若者の非行防止や育成支援につながります。

子ども・若者を温かく見守り、寄りそい、対話を深めていただきますよう、ご協力をお願いします。※子ども・若者について気になる行動がある場合はご連絡ください。

不安や悩みはありませんか？

学校のこと、友だちのこと、家族のこと、仕事のこと、問題行動など、さまざまな不安や悩みを抱える子ども・若者の相談を受け付けています。ひとりで悩まず、相談してください。

(おおむね中学生～30代まで)

▼相談時間 月～金 9時～17時
(土日祝日、12/29～1/3休み)

▼相談方法

- ・面談(来所・訪問)
- ・相談専用電話

☎(32) 3824

事前予約により、右記時間外や土曜日・日曜日、祝日の相談、希望される場所での相談にも応じます。

また、ご家族や知り合いの方からの相談も受け付けています。まずは、お電話ください。

相談は無料。秘密は守られます。相談内容によって、適切な機関を紹介することがあります。



平成 29 年度 市民協働提案事業を募集します！

市民協働課 ☎(25) 8526

市では、市民と行政がそれぞれの特性や特徴を生かしながら、多様化する地域課題の解決に向けて、ともに取り組んでいく市民協働提案事業を実施しています。

11月から、平成 29 年度に実施する市民協働提案事業を市民提案型(自由な発想でテーマを設定し提案する事業)・行政提案型(行政から提示したテーマに対し提案する事業)の2つの分野で募集します。

詳しくは、市民協働課にお問い合わせいただくか、市のホームページをご覧ください。

《募集説明会》

▶日時 11月7日 19時30分～20時30分

▶会場 新旭公民館

《協働セミナー【受講必須】》

▶日時 11月30日 19時30分～

▶会場 今津東コミュニティセンター

ひとり親家庭の方へ 子どものインフルエンザ 予防接種費用を助成します

子育て支援課 ☎(25) 8136

▶対象者 市民税非課税世帯のひとり親家庭の児童(中学校修了まで)

▶助成額 上限3,500円(接種費用額)

▶申請受付期間

11月1日～2月28日

▶手続き 医療機関でインフルエンザの予防接種後、各保健センター(朽木は朽木支所)または市役所子育て支援課へ申請してください。

▶持ち物 印鑑・領収書・母子手帳(接種内容を記録されたもの)、通帳コピー



協力隊のさいご記

【さいご】歳時 催事 細事 etc...
移ろいや催し、日々感じる細々したことを地域おこし協力隊の感性で徒然伝えていくコーナーです。

地域おこし協力隊 太田 彩

「歳」

年齢の表現のしかたってたくさんありますよね。還暦・〇〇代等々。そして、年齢の差の表し方もいろいろ。一回り違う・倍の年齢とか。野口には祖母世代のお友達がいっぱい。皆さん若いね！80歳前後の人に言うのも変な言葉だけど、ホントに元気なんです。自分が80歳になったとき、果たしてこんなに元気だろうか？ その前に80歳まで生きているだろうか！？ 多分生きていても相当弱っていると思う。だって歩いてないもん。年長のお友達にお話を聞いていると、まあ皆さんよく歩いていらした。車も自転車も少ない時代を生きてこられたんだから。学校に通うのに山を越えてとか、隣村のお寺に参るとか。とにかく足腰が丈夫なのは、日々の生活の中での鍛錬の成果？ 80歳でしゃんしゃん歩けるっていうのは、アドバンテージになります。

さて私も今月で四半世紀生きたことになります。ぼちぼち散歩でもしながら80歳まで歩んでみましょうかね。

宝くじの収益が、コミュニティ活動に役立てられています

☎ 市民協働課 ☎ (25) 8526
☎ 消防本部予防課 ☎ (22) 5403

一般財団法人自治総合センターが実施しているコミュニティ助成事業(宝くじ助成)を活用し、次の機材を整備しました。

▼和太鼓の整備 三重生区自治会



▼煙体験用資機材の整備 消防本部



市内各地域で結成されている女性防火クラブ・女性消防隊の活動に活用します。

市有地を販売します【先着順】

☎ 財産管理課 ☎ (25) 8112

市が所有している土地で、新旭駅前宅地3区画を随時募集により売却します。最初に申し込まれた方に購入していただきます。下記の土地の購入を希望される方は、ご連絡ください。

- ①新旭町北畑三丁目字上杉ノ木3番14
214.25㎡ 578万円
- ②新旭町新庄一丁目字高堂2番9
379.53㎡ 641万円
- ③新旭町安井川二丁目字長橋2番4
321.98㎡ 541万円



詳しくは、市ホームページをご覧ください。



12月は一斉に徴収の促進に取り組みます

☎ 【市税】納税課 ☎ (25) 8522
☎ 【県税】西部県税事務所高島納税課 ☎ (25) 8012

市と県では、12月を県内共通の「滞納整理強化月間」として、一斉に重点的な滞納整理を行います。

- ・不動産、預貯金、給与などの差押え
- ・捜索(滞納者の自宅や事務所等において財産などを捜し出し差押えすること)
- ・差押財産の公売(インターネット公売等)

▼納め忘れはありませんか？

納め忘れがあると、財産(預金や給与など)を差押えすることがありますので、もう一度納め忘れがないかお確かめください。



★滞納額を縮減するため、県と市の職員が共同で徴収業務に取り組んでいます。

メタセコイア並木道

フルタ製菓株式会社のロングセラー商品である「セコイアチョコレート」が発売から40周年を迎えること、また商品名の「セコイア」が「メタセコイア並木」をイメージさせることから、双方の資源を活用して相互の発展に寄与することを目指し、10月1日にフルタ製菓株式会社と包括連携協定を締結いたしました。また同時にマキノ高原限定のセコイアチョコレートが発売され、売上金の一部がメタセコイア並木の環境保全に役立てる目的で寄付いただくことになり、発売開始後、大変多くの皆様にお買い上げいただき、現在、欠品中とのことで追加発注されるなど好評を博しております。

このご縁をつないだメタセコイア並木道は、延長2.4kmにわたりメタセコイア約500本が植えられ、雄大な景観を形成しています。昭和56年に植えられて以来、関係者をはじめ地



福井 正明

域の人々の手によって育まれてきました。平成6年には「新・日本の街路樹100景」に選定され、深緑、紅葉といった四季折々に美しい姿を見せるメタセコイア並木とまつすぐに伸びる道路が造り出す景観は、訪れる人々を魅了しています。

まもなく紅葉を迎えるメタセコイア並木道、皆様もぜひ一度お立ち寄りいただければと思います。



市長雑記

明るい選挙推進啓発作品の審査結果発表！

☎ 高島市選挙管理委員会事務局(市役所2階) ☎ (25) 8000

平成28年度明るい選挙推進啓発作品を募集したところ、多数のご応募をいただきました。このたび、応募作品を高島市明るい選挙推進協議会と高島市選挙管理委員会が合同で審査した結果、次の作品が入賞されました。おめでとうございます。入賞した作品は今後の選挙啓発に利用するとともに、滋賀県の審査に出品します。

▽ポスターの部

【最優秀賞】



マキノ西小学校6年 田中 大雅くん

【優秀賞】



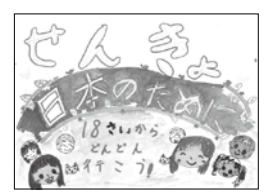
マキノ西小学校6年 杉島 優羽さん



マキノ西小学校6年 寺井 夏生さん



朽木東小学校2年 前川 莉子さん



朽木東小学校2年 田原 彩乃さん

▽標語の部 【最優秀賞】

「されど一票 それぞれ世代の代弁者」 新旭町 上原 秀雄さん